所感はどうか」と質問。知野放図に増加することへの野なで「農内で二酸化炭素が

る」と答弁。

住民との合意

取り入れた運用を図ってい 画アセスメント』の趣旨を ント」の手続きにおいて『計

は重要な課題。

漁場環境に

べきではないか」との指摘 ものの見直しを国に求める

もあった。

問では環境生活部長が「海 望書への対応についての質

処理を定めた)

特措法その

『東日本大震災子ども・若

識経験者らとともに

か」と質問

能が必要だ。関係団

者プロジェクト』

の検討会

してはどうか」

と提

災害公営住宅整備事業の対

「防災集団移転促進事業や

震災復興•企画部長は

方針の基本は変更しなかっ が、市町村に焼却を求める 域ごと焼却に軌道修正した

(対象廃棄物の市町村

洋への影響を見極めること

形成には「地域住民の意見

価技術審査会に新たに招聘 詳しい専門家を環境影響評

環境アセスメントの審

を反映した知事意見を提示

環境アセスメントの中

査を行う」

と説明した。

福島第一原発事故で汚染

る」と答弁した。

した団体等とも情報交換し

ることが重要と認識していできる限り早く処理を終え

が行われているので、こう体等においても様々な取組保健福祉部長は「民間団

これを支援している」

市町が住民交流の拠点とな

象エリアに限らず、

活性化という観点では必要 事は「電源の分散化や産業

なものと考えるが、二酸化

次いでいることを巡り、

仙台港など県内で石炭火

を検討する『事業アセスメ

計画が相

知事

県条例

運

用

などで対応

6月定例会の本会議

炭火力発電所は、 炭素排出量の多い

温室効果 小規模石

述べた。

業者に助言をしている」 に適切に反映されるよう事

の見解を示した。

議員からは計画立案の段

好ましいものではない」と ガス削減の観点で必ずしも

ら要望がある観測局設置を「多賀城市、七ケ浜町か

討する「計画アセスメント」階で環境保全への配慮を検

荷軽減と住民のコンセンサ

開している」と述べた。

発電所からの排水による

どは」との質問があり、

生徒数、開校時期などのめ

能な限り早期に開校した

「喫緊の課題であり、可

を設置する予定も示した。

骨髄移植の提供者(ドナ

供を) らない。

仕事を理由に

に対する助成制度につ

なくない。

気量測定を始めた。測定デ 独自に移動測定車による大 質問に環境生活部長は「県 急ぐべきではないか」との

タを県ホームページで公

学校の候補地、対象、児童

設推進で検討している支援 員から「仙台南部地区に新 学校の狭あい化対策では議

仙台地区の県立特別支援

に新設を検討している」と

考慮 児童

た」と答弁した。知的 徒の通学時間などを

障害がある児童生徒を対象

知事は

「ドナー

小学部から高等部まで

の考えを示した。

候補地選定について知事

旧拓桃支援学校跡地を基本

支援学

校秋

保

に

整

備

助成導入

^

ことで、

スを得ていくべきではな

の導入などで「環境への負

の実施に向けた調査や評価

念して県漁協が提出した要 養殖漁業などへの影響を懸

旧拓桃医療療育センター

事は「(太白区秋保湯元の)

有地の中で学校建設に必要

い。建設候補地は既存の県

な面積を備えていること、

しやす

い環境を整備すべき

「ドナーが提供

業大学校について③外国人技能

▽ゆさみゆき

か」との指摘があった。

じめ根絶、

再発防止に取り

ないか。解消策はどうか」 刻化に影響しているのでは

社会全体でい

働環境が、

いじめ問題の深

進めている。学校、

家庭、

め防止基本方針』の改定を

こっているのか確認し、解

相次ぐ石炭火力発電所計画

環境負荷

棄物については議員から

た。議員は「被災した子ど どへの提案や質問もあっ

「県は全県一斉焼却から圏

育等の

分野にわたり総合

ある。

震災に起因する移住

期的に支援するセン

者増が原因なので、

復興財

源は適用できるのではない

もや若者を医療、

福祉、

教

財源が活用できない状況に

改修に復興交付金など復興

たり8000㎏)以下の廃

された国の基準

(15%当

<u>《</u>者支援、

生活再建な

自立再建する人も多いが、 議員は「既存集落で住宅を

その場合、

集会所の新設や

の対応を最優先に、

何が起

てはならない」と述べた。 決に向けてすぐに動かなく

一方で「教員の過酷な労

いて知事は「県と県教委が 体となって『宮城県いじ

上げている。

いじめ相談へ

き課題で、各種研修で取り

再発防止の取り組みにつ

の役割を明確にしながら連 地域など関係者がそれぞれ 宮城県議会広報委員会

TEL 022 (211) 3592

仙台市青葉区本町3丁目8番1号 県内で中学生の自死が相 選を目指して立候補することを正式に表明した。16人が登壇した一般質問では、震災復興の着実な進展に加 億1900万円を追加する29年度一般会計補正予算案など計35議案を原案通り可決、専決処分3件を承認し た。村井嘉浩知事は一般質問初日の答弁の中で、任期満了に伴う知事選(10月5日告示、22日投開票)に4 **教たな県政課題について活発な議論が行われた。** 知事の3期12年の検証と政治姿勢、

ないか」と質問。教育長は 置づけ、研修するべきでは 員の業務として最優先と位 一全てに優先して解決すべ 議員は「いじめ対応を教 () ンを策定し、適正な休養日 事は部活動指導の割合が多 は「中学校教員の時間外従 との質問もあった。教育長 部活動指導ガイドライ

の設定を促している」と答 加えて「保護者や地域 業中の個人面談など、子ど たい」と述べた。 負担軽減を図り、

員からは再発防止に向けた

提言が目立った。

していることを受け、

休業前後のアンケートや休 自死予防で議員は「夏季 生徒と向

と協働した学校運営などで き合う時間を確保していき

見逃さないことが大切。 教育長は「学校に対し、

大きな懸念になっているいじめ・自死や石炭火力発電所問題など、

国から示される自殺総 市町村長向けの自殺 心。

セミナー 定する。計画策定に合わせ、 合対策大綱を踏まえ、本県 トップセミナー』を開催す 対策研修会『地域自殺対策 問もあった。知事は「本年 の自死対策計画を新たに策 べきではないか」とする質 いじめ対策推進を強化する 開催も検討して

談窓口の周知に努めてい く」と述べた。 している。小さなサインを 「市町村長と共同歩調で

答弁。知事は「今のやり方

が責任を持ってできる対 県民への責任を果たす

ことが第一」と答えた。 のうち気仙沼本吉線につい 震災で被災した県道整備

援拠点必要

と述べた。

地域コミュニティ再生で

ながら検討していきたい」

生活再建でも提案

きたい」と答弁した。

裂が入っている七北田川中

る」との見通しを示した。

30年度の完成を目指して

工中の16カ所も年度内完成

施

残る4カ所は平成

「震災の影響で護岸に亀

訪問の実施などを通知で促 期休業中の個人面談、家庭 長

ゲートを採用している」と について「気仙沼市や南三 来時に無動力で立ち上がる か」と質問。農林水産部長る。県が除外するのはなぜ 陸町が採用方針を決めてい う (出入り口) 閉鎖が可能な点から横引き 「フラップゲー 「確実性と津波到達前に

震災復興 事業検証 震災復興事業の検証と見 防潮 七北田川 護岸は年度内調査

備

は

て国に予算確保を求めるべ流域について復興事業とし

きではないか」

「関東・東

と思うがどうか」と質問。

もの見守りを強化すべきだ

第360回宮城県議会(6月定例会)は平成29年6月16日から7月6日まで21日間の会期で開かれた。26

しで議員は防潮堤の陸こ に、津波襲 ト」の採用 木部長は「三陸縦貫道・本後を絶たない」と指摘。土 て議員は「道幅も狭くカ ブもきつく勾配も大きい。 凹沿道路の開通によっ 連の大型車両も通行 ルの破損が

て交通事情がどう変わるか 対応したい」と答弁。 「危険箇所は しっ か 済みで、 28カ所のうち24カ所が契約 質問もあった。 8カ所が完成、

細調査を実施する。 害の復旧については 図りたい」と答弁。 土木部長は 豪雨被 「全体

保のため通常予算の確保を された亀裂は本年度中に詳 「新たに確認 安全確

工事の進捗はどうか」 の復旧 との 活動などを通じて、迅速な復旧・復

興に向けて取り組んでいきたい」と 述べた。

訃 本県議会議員 石川利一殿(自由 民主党•県民会議)=名取選挙区選 出、69歳=におかれましては、平成

29年6月7日御逝去されました。

謹んでお知らせいたします。

宮城県議会

●議会中継のご案内

スマートフォン やタブレット端末 で議会中継をご覧 いただけるように なりました。 QR

コードのアクセス

はこちらから



検索

「みやぎ県議会だより」へのご意見・ご感想をお寄せください 宮城県議会事務局政務調査課

> 〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8番1号 TEL022 (211) 3592 FAX022 (211) 3598 Eメール gtyosas@pref.miyagi.lg.jp

〒980−8570 次ぐなどいじめ問題が深刻

ん患者の医療費の負担軽減を求める意見書 ○障害者及びひとり親家庭の医療費助成制度 における国民健康保険の国庫負担減額調整 措置の廃止を求める意見書

○B型•C型肝炎ウイルスによる肝硬変•肝が

○介護と仕事の両立のための支援を求める意

見書 可決・承認・同意した

- ○平成29年度宮城県一般会計補正予算
- ○宮城県県税条例及び県税減免条例の-改正する条例
- ○職業能力開発校条例の一部を改正する条例
- ○農業大学校条例の一部を改正する条例 ○県立学校条例の一部を改正する条例
- ○工事請負契約の締結について(仙台塩釜港 1)) ほか

採択した請願<1件>

「慶長使節船復元船サン・ファン・バウテ ィスタ」解体の再考を求めることについて

※議案等に対する各議員の表決状況につい 県議会ホームページに掲載している ほか、議会図書室で閲覧できます。

(自由民主党•県民会議)①県

の充実について③県営住宅に関り組みについて③障がい者支援党。 (回り) ののでは、 (の新設と教員確保・育成対策に 民会議)①村井県政3期12年 題について③県立特別支援学校 総括と次期知事選への出馬につ する諸課題について▽仁田和廣 万式について▽遠藤伸幸(公明 ⑤上工下水みやぎ型管理運営 の宮城を見据えた県政の諸課 いて④幼児教育の振興につ て②復興の先・2020年 佐々木幸士(自由民主党・県 法廃止に伴う影響と対策につ

ン・ファン号の存続について②民会議〕①慶長使節船復元船サ ついて▽庄田圭佑(自由民主党 渡辺忠悦(無所属の会) 石炭火力発電所問題について▽ 農村について②県政の諸課題は 県民会議)①我が県におけ

子体育の母、二階堂トクヨ先 える3つの緊急提案▽横山隆光 の安心、子どもたちや若者を支 の診断書・3つの問題点②県民 党宮城県会議員団) について▽角野達也

った石巻以北の観光振興へ上対応について⑥被災の大 取り組んでいる自治体 カップに関係するイン

発電所建設、

の精神を発揮して取り 原発政策に地方自治 放射能汚染廃棄物

予算特別委員会 6月30日、委員9人による総括質 疑を行い、その後、各分科会での審 査を経て、平成29年度宮城県一般会 計補正予算を可決した。

総括質疑者 髙橋伸二、深谷晃祐、 細川雄一(自民民主党・県民会議) 鎌田さゆり(みやぎ県民の声)大内 真理(日本共産党宮城県会議員団) 伊藤和博(公明党県議団)熊谷義彦 (社民党県議団) 菅間進 (無所属の

会)吉川寛康(21世紀クラブ)

常任委員会 常任委員会 今定例会での主な審

査議案は次のとおり。 ○総務企画委員会

審査議案 宮城県県税条例及び県税 減免条例の一部を改正する条例など 13議案 ○環境生活農林水産委員会

審査議案 農業大学校条例の一部を 改正する条例など7議案及び請願1 件

○保健福祉委員会

審査議案 財産の取得について(抗イ ンフルエンザウイルス薬(タミフル ドライシロップ3パーセント30気(瓶)

質問者と主な質問項目 ○**一般質問**(16人) ▽坂下やすこ(みやぎ県民の声) め・ひきこもりの対策に向けて

議決

強化について③主要農作物種子市町村における水道事業の基盤 海外戦略について▽佐々木功悦 発電所再稼働問題等について② (みやぎ県民の声)①女川原子力 ぎ心のケアの取り組みにつ ハワーステーションについて③ 再生とにぎわいについて②仙台

組織との連携について④日本女の人財確保策について③PTAの対策について②摩がい児施設 ▽佐々木賢司(自由民主党 ①県民の命を守る自 (日本共産

▽相沢光哉(自由民主党・県

に取り組んでいる自治体へトタウン登録・キャンプ地のはどうか⑤東京五輪での行されたが、県としての取行されたが、県としての取行されたが、 側の一部を改正する省令 あについて④学校教育法 提供ドナ **重要な県道の整備方針に** 臍帯血移植の実績と骨 いて④学校教育法・ナー助成制度への

て▽守屋守武 ついて②地域発展期に向 骨 ども・ いて②安心・ しについて▽中嶋廉 いて②復興事業の検証と見直民会議)①知事の政治姿勢に ▽遠藤隼人(自由民主党若者20年プロジェクトに て③豊かな県民生活につ安心・安全な地域づくり て②東日本大震災子

するように検討したい」 前向きな考えを示した。 災復興へ、今求められる県政▽ゆさみゆき(みやぎ県民の 来年度から導入 (日本共産 備蓄用)1万9千8百箱)の1議案

> ○経済商工観光委員会 審査議案 職業能力開発校条例の一

> ○建設企業委員会

辞退するケースも少 徥

部を改正する条例の1議案

近く仕事を休まなければな うか」と創設を提案した。 る集会所を整備する場合、 度を促進すべきと思うがど 村に県が補助金を交付するだ。ドナーを支援する市町 市町村での助成制 -は1週間 など いて(仙台塩釜港石巻港区海岸離岸 堤災害復旧工事(その1)) など11

議案

○文教警察委員会 審査議案 県立学校条例の一部を改

正する条例の1議案及び請願2件

大震災復興調査特別委員会

工事請負契約の締結につ

大震災復興調査特別委員会は4月 26日に東京電力ホールディングス株 式会社福島復興本社副代表等から原 発事故に起因する損害賠償の進捗状 況など現状・課題等を聴取した。ま 6月27日には被災市町等への調 査で浮上した復旧・復興に関する課 題等をテーマに、橘復興副大臣と意 見交換を行い、7月7日には復旧・ 復興の更なる促進に向け、吉野復興 大臣らに対し、要望活動を行った。



復興庁での要望活動

議会改革推進会議

議会改革推進会議では現在、各会 派からの意見を踏まえ「傍聴環境」 や「若者等との意見交換会」等につ いて検討を行っている。本年11月を 目途に、中島源陽議長に対して最終 報告書を提出する予定

彰

本県議会議員として在職30年以上 にわたり県治に寄与された功績が顕 著であるため、渡辺和喜議員(自由 民主党・県民会議) が6月定例会で 顕彰された。

議長記者会見

島源陽議長が記者会見を行った。 6月定例会を振り返って中島議長 は「今定例会では東日本大震災から の復旧・復興に要する経費や東京オ

となる平成29年度補正予算を議決し 一般質問では、いじめや自死問 題について多くの議員が取り上げた ほか、石炭火力発電所立地の問題や 慶長使節船復元船サン・ファン・バ ウティスタの存続など、さまざまな テーマで活発な議論が交わされた。 震災復興は各事業費の繰越額などか らいまだ道半ばの状況であるので、 県議会としても復興大臣等への要請

●ラウンジコンサート

日に「ラウンジコンサート」を開催 しています。入場は自由ですので、 ぜひご来場ください。

出演/コットンシスターズ(琴、

器は持ち込み)演奏ジャンル、プロ、 アマチュアなど資格は問いません。 詳細はホームページをご覧くださ いっ

●傍聴のご案内 本会議、各委員会は手続きの上、 自由に傍聴できます。

▽お問い合わせ先 宮城県議会事務 局総務課TEL022 (211) 3571

●ホームページのご案内

定例会の日程や会議録、議会中継等 をご覧いただけます。

県議会では、年4回の定例会開会

◇次回コンサートの開催予定

後0時15分~45分 ・場所/県議会庁舎1階ラウンジ

• 時期/平成29年11月、平成30年2

◇コンサート出演者募集

6月定例会閉会日の7月6日、中

リンピック・パラリンピック競技大 会の会場となる宮城スタジアムの芝 面改修費も含めて総額で26億円余り 県議会からのお知らせ

• 日時/平成29年9月1日(金)午

三味線、十七絃演奏)

・場所/県議会庁舎1階ラウンジ

• 条件/無料出演(ピアノ以外の楽